

大きいにおひるを食べよう

お米は、日本人の貴重な食糧源です。また良質で経済的なたんぱく供給源でもあります。しかし、消費量は37年度の年間1人当たり118・3kgをピークに減少を続け、57年度になると76・4kgにまで落ち込んでいます。これは1日に換算すると、2合強から約1合5勺に減ったことになります。

今、米を中心とする日本型食生活は、栄養的観点から国内のみならず国外においても高く評価されています。わたくしたちの健康を保持、増進させるために、大きいに米を食べましょう。

そこで、お米の調理の基本、上手な洗い方とおいしいご飯を炊きあげるコツをお教えします。

最近のお米は精米技術が進んでいるので、糠が残っていないことはあまりありませんが、最初はたっぷりの水でサッ

と洗い流しましょう。次に水を十分入れ数回かきまして、上を流し、これを数回くり返します。わずかに残る白いにごりは糠ではなく、お米のデン粉や水に溶けでる成分によるもので

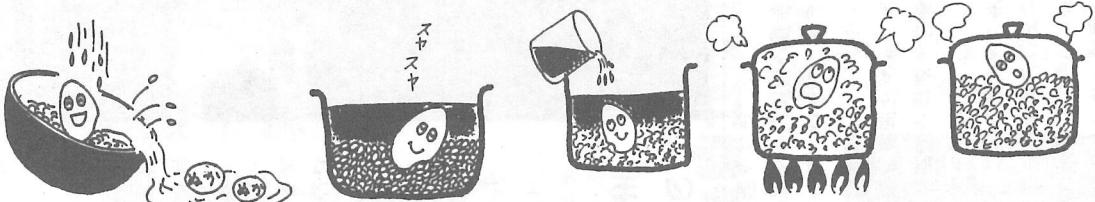
あまりゴシゴシととぐ必要はありません。ときすぎると碎粒が増え、かえってご飯がますくなることがあります。吸水がわりに早く、手のクリームなどの香りが移ることがありますので注意しましょう。

そしてご飯をおいしく炊くためには、水洗いの後、お米に水分をまんべんなく吸わせることです。炊く前に水に浸し吸水を助けています。吸水速度は水温によつて異なり、夏は30分、冬は1~2時間ぐらいの浸水が必要です。

また時間がない場合、あるいは特に寒い時はぬるま湯につければ30分ぐらいの吸水でも十分です。水かけんは、目盛りだけをあてにせず、お米の質やご飯の柔かめ硬めの好みも考慮に入れます。

お米の容量の20%増しを普通、新米は10%増し、古米は30%増しとするのが標準です。

横芝町米消費拡大推進協議会



11月の各相談室の開設日は、次のとおりです。お気軽にご利用ください。

健康相談 (第2回)

(火曜)

11月12日(火) 大総会館

11月26日(火) 文化会館

(午後1時半~午後3時)

※40歳以上の方は、健康手帳を

ご持参ください。



■普通貸付

結婚相談 (毎週)

○と き
11月5・12・19・26日
○ところ 中央公民館 談話室
(午後1時半~午後4時半)

融資額	運転資金	設備資金	
		一般	特定
○融資金額	2,500万円以内	2,500万円以内	3,500万円以内
○返済期間	1人五十万円以内 高校短大 3年以内 大学 4年以内	5年以内	10年以内
○利率	年7.0%	13年以内	

年末資金の申込みはお早目に

国民金融公庫では、各種の貸付けを行っておりますが、年末になると窓口が混雑しますので、お早目にお申込みください。

小規模企業共済制度

小規模企業の事業主を対象とした退職金制度です。将来にそなえて、小規模企業共済への加